

# 平成29年6月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年5月12日

上場会社名 株式会社 オーネックス  
 コード番号 5987 URL <http://www.onex.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大屋 和雄  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 鶴田 猛士  
 四半期報告書提出予定日 平成29年5月12日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 046-285-3664

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年6月期第3四半期の連結業績(平成28年7月1日～平成29年3月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第3四半期	4,049	4.9	245	16.8	245	16.0	113	4.8
28年6月期第3四半期	3,861	1.8	210	30.1	212	30.9	108	40.6

(注) 包括利益 29年6月期第3四半期 158百万円 (129.0%) 28年6月期第3四半期 69百万円 (67.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年6月期第3四半期	6.88	
28年6月期第3四半期	6.56	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年6月期第3四半期	10,033	5,281	52.6	318.92
28年6月期	9,152	5,157	56.3	311.37

(参考) 自己資本 29年6月期第3四半期 5,281百万円 28年6月期 5,157百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年6月期		0.00		2.00	2.00
29年6月期		0.00			
29年6月期(予想)				2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成29年6月期の連結業績予想(平成28年7月1日～平成29年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,450	5.8	260		280		80		4.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年6月期3Q	16,600,000 株	28年6月期	16,600,000 株
期末自己株式数	29年6月期3Q	37,903 株	28年6月期	37,003 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年6月期3Q	16,562,727 株	28年6月期3Q	16,563,537 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用所得環境の改善が続く中で景気の緩やかな回復基調が続きました。一方で原油安の不服感や為替の円安傾向によるエネルギー価格の上昇があり、景気は一部に改善の遅れが見られました。海外では米国の景気は着実な回復が続いており、中国経済にも持ち直しの動きがあります。ただし、英国のEU離脱問題や欧州主要国の政治動向及び米国新大統領の経済政策転換、中東、北朝鮮等の地政学的リスクにより、為替・金融資本市場の変動リスクが大きくなっており、先行き不透明感が増加しています。

このような経済状況の下で、当社グループは、生産性の向上に取組み原価低減を図り収益性向上に努めました。主力取引業界である自動車、建設機械、産業工作機械の中で、建設機械関連受注は一部で底入れの動きも見られませんが低迷しており、産業工作機械関連受注はロボット用減速機等が増加、自動車部品関連受注も好調に推移しました。これにより、売上は前年同四半期連結累計期間と比較して増収となりました。経費面では、電力費等の製造コストが低下し、経費の削減に努めたため、前年同四半期連結累計期間と比較して増益となりました。

こうした事業活動の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は4,049百万円（前年同四半期比4.9%増）、営業利益は245百万円（同16.8%増）、経常利益は245百万円（同16.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は113百万円（同4.8%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ①金属熱処理加工事業

金属熱処理業界においては、主力取引業界である自動車関連需要の受注は好調に推移し、産業工作機械関連需要の受注も増加、建設機械関連需要の受注は低迷しておりますが一部に底入れの兆しがあり、全体的に受注増加傾向にありました。また、(株)オーネックステックセンターの売上も増加し、売上は前年同四半期連結累計期間と比較して増収となりました。

一方で電気料金が低下し、生産性の向上及び人件費、諸経費削減に取り組み全力で収益の確保に努めたため、セグメント利益は増益となりました。

これらの結果、売上高は3,592百万円（前年同四半期比4.4%増）、セグメント利益は199百万円（前年同四半期比24.6%増）となりました。

#### ②運送事業

運送事業につきましては、三重営業所の開設に伴う売上増加、機械などの重量物の搬送取り扱いが安定していたため、売上は増加しました。また、備車（外注）便を活用すると共に、運行管理の徹底、配車の効率化及びエコドライブによる燃費の削減などに努めましたが、軽油価格の上昇、労務費の増加や増車に伴う減価償却費の増加などによりセグメント利益は減少しました。

これらの結果、売上高は457百万円（前年同四半期比8.9%増）、セグメント利益は20百万円（前年同四半期比26.1%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

資産合計は、前連結会計年度末と比較して880百万円増加し、10,033百万円となりました。これは主に現金及び預金が885百万円増加したことなどによるものです。

#### (負債)

負債合計は、前連結会計年度末と比較して755百万円増加し、4,751百万円となりました。これは主に長期借入金が増加したことなどによるものです。

#### (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して124百万円増加し、5,281百万円となりました。これは主に、利益剰余金が80百万円、その他有価証券評価差額金が44百万円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年6月期の通期連結業績予想につきましては、平成28年8月10日に公表いたしました通期連結業績予想を修正しております。詳細は平成29年5月9日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,354,423	2,240,351
受取手形及び売掛金	1,354,674	1,286,643
電子記録債権	410,516	485,492
製品	10,580	12,030
仕掛品	38,842	30,364
原材料及び貯蔵品	80,341	88,067
繰延税金資産	14,508	30,889
その他	234,027	113,699
流動資産合計	3,497,915	4,287,539
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,387,092	1,333,503
機械装置及び運搬具(純額)	1,083,748	1,104,391
土地	2,275,851	2,275,851
リース資産(純額)	141,993	142,021
建設仮勘定	11,678	32,667
その他(純額)	149,874	245,623
有形固定資産合計	5,050,237	5,134,057
無形固定資産	66,053	39,915
投資その他の資産		
投資有価証券	201,057	267,476
繰延税金資産	210,333	177,749
その他	119,659	120,308
投資その他の資産合計	531,050	565,534
固定資産合計	5,647,340	5,739,507
繰延資産	7,301	6,007
資産合計	9,152,557	10,033,053

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	157,985	205,431
電子記録債務	190,308	179,491
短期借入金	448,567	569,426
1年内償還予定の社債	65,000	45,000
未払金	181,647	192,289
未払費用	245,748	234,860
未払法人税等	76,513	91,486
賞与引当金	19,621	72,952
その他	250,782	182,553
流動負債合計	1,636,175	1,773,492
固定負債		
社債	102,500	57,500
長期借入金	1,373,438	2,062,499
退職給付に係る負債	721,403	689,968
その他	161,895	167,688
固定負債合計	2,359,236	2,977,656
負債合計	3,995,411	4,751,148
純資産の部		
株主資本		
資本金	878,363	878,363
資本剰余金	713,431	713,431
利益剰余金	3,537,067	3,617,825
自己株式	△5,453	△5,569
株主資本合計	5,123,408	5,204,050
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33,737	77,854
その他の包括利益累計額合計	33,737	77,854
純資産合計	5,157,145	5,281,904
負債純資産合計	9,152,557	10,033,053

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成28年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成29年3月31日)
売上高	3,861,528	4,049,794
売上原価	2,836,776	3,019,735
売上総利益	1,024,752	1,030,058
販売費及び一般管理費	814,674	784,744
営業利益	210,078	245,314
営業外収益		
受取利息	2,626	2,051
受取配当金	2,428	2,867
受取賃貸料	5,141	4,833
スクラップ収入	5,591	3,088
その他	5,750	8,477
営業外収益合計	21,538	21,318
営業外費用		
支払利息	14,175	14,834
支払手数料	4,716	4,539
その他	655	1,295
営業外費用合計	19,547	20,670
経常利益	212,069	245,963
特別利益		
固定資産売却益	11,427	9,451
保険差益	4,564	-
特別利益合計	15,992	9,451
特別損失		
固定資産除却損	724	112
特別損失合計	724	112
税金等調整前四半期純利益	227,338	255,301
法人税、住民税及び事業税	126,516	144,558
法人税等調整額	△7,879	△3,140
法人税等合計	118,636	141,418
四半期純利益	108,701	113,883
親会社株主に帰属する四半期純利益	108,701	113,883



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年7月1日 至 平成28年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年7月1日 至 平成29年3月31日)
四半期純利益	108,701	113,883
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△39,700	44,117
その他の包括利益合計	△39,700	44,117
四半期包括利益	69,000	158,001
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	69,000	158,001
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年7月1日 至平成28年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	金属熱処理 加工事業	運送事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,441,331	420,197	3,861,528	—	3,861,528
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	195,534	195,534	△195,534	—
計	3,441,331	615,732	4,057,063	△195,534	3,861,528
セグメント利益	159,883	27,106	186,990	23,088	210,078

(注) 1. セグメント利益の調整額23,088千円はセグメント間取引の消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年7月1日 至平成29年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	金属熱処理 加工事業	運送事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,592,355	457,439	4,049,794	—	4,049,794
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	204,359	204,359	△204,359	—
計	3,592,355	661,798	4,254,154	△204,359	4,049,794
セグメント利益	199,157	20,041	219,198	26,116	245,314

(注) 1. セグメント利益の調整額26,116千円はセグメント間取引の消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。